

# りそな 経済フラッシュ

## (米国4月雇用統計)

◎注意事項をよくお読み下さい

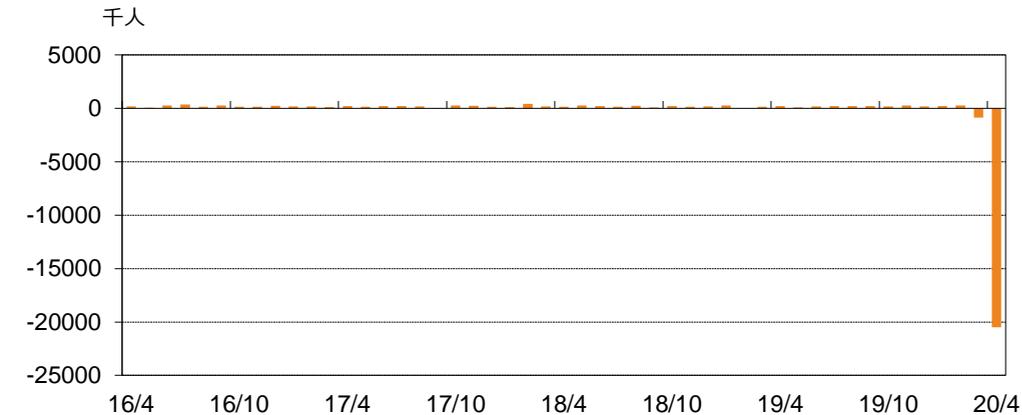


- ◆ 4月の非農業部門雇用者数（事業所調査）は前月差▲2,050万人と史上最大の雇用者数減となった（市場予想▲2,200万人）。外出制限の影響を受けやすいサービス業を中心に影響が幅広い業種に拡大。娯楽（宿泊や外食を含む）は▲765万人の減少となった。
- ◆ 平均時給は前年比+7.9%（3月+3.3%）と大きく伸びを拡大した。前月から傾向はみられていたが、雇用減少が低賃金の労働者を中心に進むことで平均賃金は大きく押し上げられたと考えられる。
- ◆ 家計調査による失業率は14.7%（前月4.4%）と大幅に上昇し、リーマンショック時のピークを大きく超える水準。調査の回答上の問題を踏まえると、実態の失業率は更に高いとの指摘もある。
- ◆ 先行指標として知られる新規失業保険申請件数は3月後半以降の累計で3,300万件を突破しており、5月統計では雇用情勢は更に悪化する見通し。
- ◆ 但し、マーケットでは足元の景気悪化を既に織り込み、経済活動再開と先行きの回復に焦点が当たっている。5月調査では更なる情勢悪化を確認しつつ、その後は雇用がどの程度戻るのか確認する段階に入る。

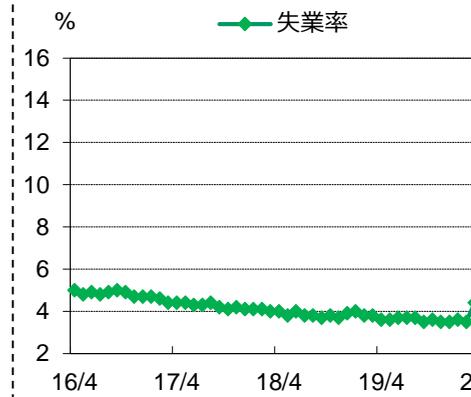
### 【非農業部門雇用者 主要業種(前月差)】

前月差、万人	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4
<b>建設</b>	1.6	3.8	4.6	▲3.3	▲97.5
耐久財製造	0.0	▲1.2	0.6	▲2.0	▲91.4
非耐久財製造	▲0.2	▲1.0	0.2	▲1.4	▲41.6
<b>製造業小計</b>	▲0.2	▲2.2	0.8	▲3.4	▲133.0
教育・医療	2.9	6.9	5.2	▲10.1	▲254.4
金融	1.0	0.9	2.2	▲0.3	▲26.2
娯楽	4.0	2.4	5.9	▲49.9	▲765.3
専門サービス	2.2	2.0	0.6	▲6.9	▲212.8
うち人材派遣	0.5	▲0.4	▲0.6	▲5.8	▲84.2
卸売	0.7	0.4	▲0.3	▲0.3	▲36.3
小売	4.1	▲0.3	0.3	▲4.5	▲210.7
運輸	▲0.2	2.3	▲0.0	▲0.7	▲58.4
<b>サービス業小計</b>	15.9	16.6	14.3	▲76.8	▲1,716.5
<b>民間部門計</b>	16.4	17.9	19.9	▲84.2	▲1,952.0
<b>政府部門</b>	2.0	3.5	3.1	▲2.8	▲98.0
<b>非農業雇用者</b>	18.4	21.4	23.0	▲87.0	▲2,050.0

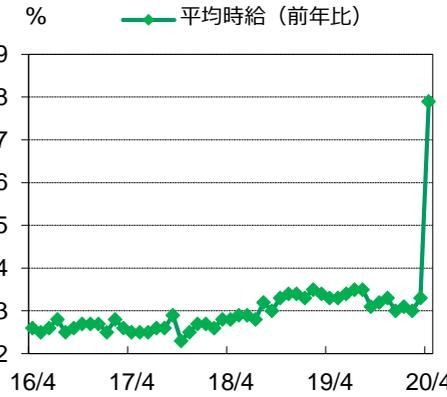
### 【非農業部門雇用者数（前月差）の推移】



### 【失業率】



### 【平均時給】



【出所】米労働省、Haver Analytics, Bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。